

ガイドラインの論点

1. 酒類の特性についての考え方

- (1) 酒類の特性と確立
- (2) 酒類の特性（品質・社会的評価）と産地との繋がり
- (3) 産地の範囲
- (4) 酒類ごとの原料・製法等が明確であること

2. 酒類の特性を維持するための管理

- (1) 管理機関の構成・業務等
- (2) 酒類の特性等の確認

3. その他